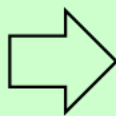


適切なかん水による高品質なパインアップルのブランド化

経営体の概要

経営開始当初（平成10年）
 基幹作物：パインアップル 6.0ha
 経営面積：6.0ha



現在（平成30年）
 基幹作物：パインアップル 12.0ha
 経営面積：12.0ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

本経営体は、約20年前からパインアップルの生産に取り組んでおり、当初は加工用を生産していたが、その後、生食用の生産に転換し、ほ場を借りるなどして経営規模を拡大させるとともに、平成27年には自社生産パインアップルの商標登録を行い、独自のブランドを確立している。

また、平成26年にはピューレやカットパイン等の加工用設備を導入して、自社店舗で商品を販売するなど6次産業化を展開している。

パインアップルは耐かん性の強い作物であるが、草本の生育や果実肥大、着色促進、裂果回避などの品質向上のためには適切な時期のかん水が必要となっていることから、本経営体は平成7年度の通水（国営宮良川地区関連事業）を契機にかんがい施設を積極的に活用することにより、高品質なパインアップルの生産に取り組んでいる。

営農改善のポイント

①単収・品質の向上

未整備のほ場では天水に依存していたため、初期生育不良や干ばつの時には裂果や着色不良が起きていたが、畑地かんがい施設が整備されたほ場では、計画的な生産による周年出荷や、生育ステージに合わせたかん水による高品質化・安定生産が実現している。

また、黒色ネットで株全体を被覆・遮光することで果実の日焼け防止に努めている。



パインアップルほ場の状況

②流通・販売の工夫

自社で苗の増殖から生産まで行っている生食用のパインアップル品種を商標登録し、それを主力商品として、通販サイトの利用者や卸売業者等へ出荷している。



パインアップルの植付け作業

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
 関係市町：石垣市
 受益面積：4,338ha
 事業期間：平成26年度～
 事業目的：畑地かんがい、用水改良
 主要工事：地上ダム5箇所
 頭首工 3箇所
 揚水機場6箇所
 用水路 新設50km、改修55km
 その他 中央管理所他

位置図（沖縄県）



<局問い合わせ先>
 沖縄総合事務局
 農村振興課 地域資源係
 電話：098-866-1652
 （内線：83335）

（平成30年調査時点）